

CFP<sup>®</sup>資格は北米、アジア、ヨーロッパ、オセアニアを中心に世界25カ国・地域で導入されている、「世界が認めるプロフェッショナルFPの証」で、FPの頂点とも言えるものです。原則として一国一組織により資格認定が行われており、日本においては日本FP協会が認定しています。

## CFP<sup>®</sup>資格取得の魅力

### 信頼が深まる

「CFP<sup>®</sup>認定者に  
相談したい」という  
お客様からの  
要望があった。  
(独立系FP)



お客様からの  
信頼が厚くなった。  
(金融機関勤務)

セミナー講師や  
執筆の依頼等  
チャンスや仕事の幅が  
広がった。  
(独立系FP)



### 自信がつく

FPのプロとして  
CFP<sup>®</sup>資格が必要なもので  
あると、FP実務を通して  
実感している。  
(証券会社勤務)



### チャンスが広がる



CFP<sup>®</sup>資格は、国際CFP<sup>®</sup>組織FPSBが認めた認定基準に基づいて日本FP協会が認定しており、CFP<sup>®</sup>認定者には「CFP<sup>®</sup>ライセンスカード」と「CFP<sup>®</sup>資格認定証」を発行します。

## CFP<sup>®</sup>資格認定基準

- 日本FP協会が実施するCFP<sup>®</sup>資格審査試験6課目に合格すること。
- 日本FP協会が実施するCFP<sup>®</sup>エントリー研修(※1)の受講・修了と通算3年以上の実務経験(※2)があること。
- 日本FP協会が定めるCFP<sup>®</sup>認定者諸規程を順守すること。

- (※1) CFP<sup>®</sup>エントリー研修とは、CFP<sup>®</sup>資格審査試験6課目すべてに合格した方を対象に実施している通信研修(eラーニング)です。通信研修(FP実務の6ステップ、倫理およびコンプライアンスの学習)の受講・修了をもってエントリー研修の要件充足となります。なお、継続教育単位の付与はありません。
- (※2) 通算3年以上の実務経験とは「FPの6ステップのいずれかの経験」を幅広く指すものであって、業種・職種・雇用形態等により、狭義に定義するものではありません。また、対象期間は、全6課目合格前10年～CFP<sup>®</sup>資格認定日までになります。経験年数が不足するときは、実務経験とみなされる研修を受講する方法もあります。

### 新規登録料およびCFP<sup>®</sup>会費

CFP<sup>®</sup>資格の新規登録時に登録料として5,000円(課税対象外)の納入が必要です。  
CFP<sup>®</sup>資格の認知普及等の費用に充当するCFP<sup>®</sup>会費として、年会費とは別に毎年8,000円(課税対象外)の納入が必要です。

### CFP<sup>®</sup>資格更新について

2年ごとに「FP実務と倫理」2単位以上を含む3課目以上で30単位以上の取得と更新手続きが必要です。

※単位取得した証明書類は単位取得日から3年間保管してください。資格更新にあたって、証明書類の提出が必要な場合があります。